

周南市立 新南陽市民病院だより

電話：0834-61-2500

FAX：0834-61-2501

メールアドレス：renkei@city-hp.or.jp

ホームページ：http://www.city-hp.or.jp



新南陽市民病院の基本理念

市民に奉仕する医療

1. 市民のための「地域病院」であること
2. 医療及び健康を求める全ての人々に、親しまれる「開かれた病院」であること
3. 健康・福祉との連携にも積極的に寄与し、「市民コミュニティー」を形成すること
4. 病院も進歩と変化に対して、発展し、成長し続ける「伸びゆく病院」であること

新南陽市民病院の特徴

当院の管理運営は「公設民営方式」で指定管理者制度に基づき財団法人医療公社に委託され、自治体の「信用力」と民間の「柔軟性・機動性・経済性」を活かしながら、管理運営を行っています。

また、施設医療環境面においては、外来診療機能部門の集中、病室の快適な居住性や診断精度の高いMRI、マルチスライスCT、血管造影装置など最新の機種を備えています。

目次

CONTENTS

新年のごあいさつ	2
特集	3
ゆめ風車行事報告	3
行事報告	4
みなさまの声	5
地域連携室だより	6
医事統計	7
外来診察一覧表	8





新南陽市民病院 名誉院長 小田 裕胤

新年明けましておめでとうございます。周南市医療公社の職員の皆様には爽やかな新年をお迎えることとお慶び申し上げます。

本年は医療公社にとりまして、素晴らしい飛躍の年となる予感がいたします。本年度は改革プランの最終年度となります。昨年度までは皆様のご尽力により順調に数値目標を達成してまいりましたが、医師不足などの要因により、本年度は目標達成が危惧される現状にあります。

しかし、この現状を打破すべく、松谷朗院長の陣頭指揮のもと経営計画策定が審議され、「医療を通じて市民の福祉と健康に寄与する」との自治体病院としての責務を果たすことを目的に基本コンセプトが採用されました。それを受けまして全部署より選定された職員により医療専門委員会をはじめ4専門委員会が組織され、各委員会から質の高い医療の提供、患者サービスの徹底、地域への貢献、強い経営基盤、魅力ある職場づくりの5分野における60の新規事業のご提案をいただきました。健診センター設立、病院拡張事業などを含む職員の皆様からの画期的なご提案の数々は、設立から13年目を迎えます医療公社にとりまして、まさに新時代の幕開けを予感させます。職員一丸となり、その目標達成にむけてスタートがきれます本年はまさに新たな旅立ちの年となります。さらに、本年度は、公益財団法人の申請をいたし、現在審議を受けております。認定を受けますと、より一層の公益性をもとに、基本理念であります“市民に奉仕する医療”の一層進化した実践がもたられます。

皆様と共に本年が医療公社の素晴らしい飛躍の年となりますよう願って新年のご挨拶とさせていただきます。

新南陽市民病院 院長 松谷 朗

謹んで新春のお慶びを申し上げます。

昨年の大きなニュースは山中伸弥先生のノーベル賞受賞と政権交代です。特に山中先生の受賞は震災からの復興が遅々として進まず、経済と外交で暗雲の立ちこめる日本に大きな希望の光を与えてくれました。敗戦によって自信を喪失した日本人に湯川秀樹のノーベル賞が勇気を与え、その後我が国が驚異的な経済復興を成し遂げたような現象が再び起こることを期待したいものです。

一方で我が国の優れた研究者がすべて日の目を見たかという点必ずしもそうでありません。北里柴三郎、野口英世、鈴木梅太郎など非常に独創的で重大な発見をしたにも関わらずノーベル賞受賞にいたらなかった科学者も多く、自己表現や関係者の推薦が不得手ということが原因の一つと国際的には理解(批判)されています。昨年当医療公社では5つの医療チームに対して職員表彰を行いました。他人の優れた成果を正當に評価し、かつ周知させることはきわめて重要で、今後ともこのような活動を通じて、やる気を喚起しながら全体のレベルアップを図りたいと考えています。

昨年は医師数減という最悪の逆風を受けて経営目標の大幅な下方修正を余儀なくされました。しかし、このような試練を受けたことは、今後の医療公社の運営を考えていくうえで格好の学習材料を与えられたものと前向きにとらえています。職員一同の意思統一があれば必ずや克服できる課題であると信じています。次年度から実施される新たな経営改革5カ年計画に基づいて、我が国の色々な意味での復興とともに、より盤石な医療公社の体制が整うことを願って新年の挨拶とします。皆様の今年一年のご多幸をお祈りいたします。

特集

足の狭心症:閉塞性動脈硬化症 (ASO) の話

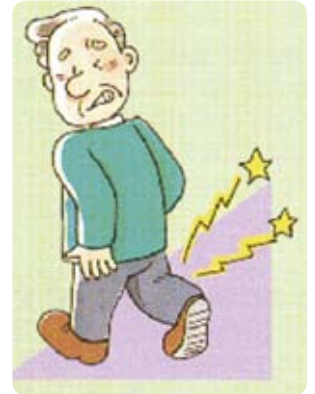
循環器内科部長 田中 正和

閉塞性動脈硬化症 (ASO) は、特に足の血管 (動脈) の動脈硬化が進み、血管が狭くなったりつまってしまったりする病気です。そのために足の血流が悪くなり、歩行時に足 (特にふくらはぎや足先) の痛み、冷感やだるさを感じるようになりますが、歩行を中止して休憩していると症状が無くなり、また歩けるようになります。この症状は「間欠性跛行」といってこの病気の典型的な症状ですが、心臓の病気である狭心症と同じような症状が足に現れることから、「足の狭心症」ともいわれます。

また、進行してしまうと安静時にも足の痛みや冷感がみられるようになります。さらに進行すると潰瘍や壊疽を合併し、場合によっては下肢切断が必要になることもある怖い病気です。

しかし、足の症状であるために年齢によるものと考えられて放置されていたり、外科や整形外科を受診される事も多く、また腰が原因で足の症状が出る病気の中にこの病気とよく似た症状になるものがあったり、両方の病気が合併している事もあるために診断に時間がかかる事もよくある病気です。

この病気の原因は動脈硬化であるため、早期からの生活習慣の改善や治療を行う事が病気の進行を防ぐために非常に重要になります。そのために早期の診断が大切ですが、当院でも以前から行っている血圧脈波検査という手足の血圧を測るだけの簡単な検査で診断することができます。また、上記のような症状がある方や、65歳以上の方、あるいは50歳以上で喫煙をされる方あるいは糖尿病の方はこの病気のリスクが高いといわれていますので、元気に歩く生活を守るために一度検査を受けられてはいかがでしょうか？



介護老人保健施設ゆめ風車行事報告

『家族会』

副施設長 首藤 照子

介護老人保健施設ゆめ風車では、利用者のご家族と職員との交流を目的に1年に1回、家族会を開催しています。本年度は、平成24年11月9日金曜日に行いました。

この会は、二部構成になっており、一部では、当施設の委員会活動の紹介を致しました。約40名のご家族が参加され、各委員会の日頃の地道な努力を知って頂くよい機会となりました。二部は、たかまきやすし&アンサン



ブルベルの皆さんによるコーラスを交えた特別講演です。数多くのコンクールで何度も受賞されているコーラスグループだけに、磨き抜かれた歌声とコミカルなパフォーマンスは、会場に集まったすべての人々を魅了させ、かつ楽しませていただきました。さらに、高齢者の誤嚥性肺炎予防に、声帯を鍛えることの重要性を話され、先生ご自身が考案された“のどピコ体操”を紹介されました。全員で歌に合わせて動きをつけ、気がつけば100通りの笑顔があふれていました。一般公開で、地域の方のお顔も見え、『楽しかった!』『よかった!』『また今度もお願いします!』と口々に会場を後にされました。

今後、「やすらぎの場」「すこやかな日常」「こころに響くケア」の提供をめざし、地域との交流も活発に行ってまいりたいと思います。

行事報告

【ブルーサークルイベント】

看護部長 福田 豊美

糖尿病が世界規模で拡大している状況を受けて、国際連合は、インスリン発見者の誕生日である11月14日を「世界糖尿病デー」と指定し、この日は、世界各地で糖尿病の治療と予防に向けた社会啓発を目的とした様々なキャンペーンが行われています。その一環として、世界の1,000を超える有名な建造物が、糖尿病のシンボルカラーであるブルーでライトアップされました。身近なところでは、永源山のゆめ風車も夜空に浮かぶいつもと違う青い風車がとても幻想的でした。

当院でも毎年キャンペーンを行っています。今年は、10月29日(月)から1週間を「糖尿病週間」とし、期間中は、糖尿病食の展示や糖尿病に関するパネルを掲示して情報を発信しました。

最終日の11月4日(日)には「ブルーサークルイベント」を開催し、糖尿病検査や相談コーナーの設置、講演会や糖尿病食の試食会等を実施しました。検査は無料で、血糖測定や尿検査などの検査結果に基づいて、糖尿病専門医がアドバイスをを行いました。相談コーナーでは、医療・看護・栄養・運動・薬剤・ストレスの分野に分かれ、それぞれの専門職員が相談に当たりました。今年の参加者数は64人と、昨年の48人に比べ多くの方々が関心を寄せられ検査や相談を受けられています。



講演会では、当院の松谷院長が「科学の進歩を自分の健康に活かそう」をテーマに、日本人の特性を生かした対処法等を講演され、参加者からは「解りやすかった」「院長が糖尿病のことを熱心に考えていることが伝わる」等の感想がありました。その後、25人の参加者による500Kcalの糖尿病食の試食会を行いました。「美味しかった。参考にしたい」と好評で、楽しい試食会となりました。

参加者のアンケートでは「参加してよかった」など全般的に良い評価をいただきましたが、イベントの回数を増やしてほしい等の意見もありましたので、これからも、市民病院として糖尿病に関する知識の啓発や合併症予防に積極的に取り組んでいきたいと考えています。



【クリスマスコンサート】

総務課 多田 大貴

12月21日、今年も『野ばらの会』の岡田靖子さん・石田知子さんにより、新南陽市民病院に清らかな音色と美しい歌声のクリスマスプレゼントが届けられました。

今年も80名近くの観覧者が集まり、「クリスマスソング」やSMAPの「世界に一つだけの花」など、非常にバラエティーにとんだ曲のラインナップに加え、飛び入りした【イケメン】サンタとトナカイの大活躍もあり、観覧された患者さんの顔にも終始笑みがこぼれていました。



みなさまの 声

市民病院では、外来・入院患者さん、お見舞い等の皆さんから様々なご意見ご要望をいただいております。いただいたご意見等につきましては、検討し、できるところから改善しております。お寄せいただいたご意見等につきましては一階の掲示板に掲示しております。今回は、今までいただいたご意見等の中から選んでご紹介いたします。今後とも叱咤激励をお願いいたします。

Q

母が入院しました。先生をはじめ看護師さん介護士さん、すべての方々に良くして頂き、付き添いも気持ち良く出来ました。どの方々も嫌な顔一つせず、入院中、私たちとても感謝しています。ありがとうございました。

A

感謝のお言葉をいただき、誠にありがとうございます。
今後も、患者さんやご家族の皆さんに入院生活を快適に過ごしていただけるよう「市民に奉仕する医療」という基本理念に沿って、スタッフ一同努めてまいります。

Q

6階の車イス用女性トイレのウォシュレットを直して下さい。お風呂に入れられない方とか普通の方でも少しでも綺麗にしたいと思うのでよろしくお願いします。

A

不愉快な思いを与えました事につきまして、お詫び申し上げます。
ご指摘の点については修繕の手配を行いました。速やかに対応を行いますので、故障や不具合にお気づきの際は、遠慮なく職員にご連絡下さい。

Q

はじめて受診しました。午前8:30に病院に着き、さんざん待たされて終わったのが12:10でした。初診なので待つとは思っていましたが、こんなに待たされるとは思いませんでした。途中2回ほど、後どの位待つのかたずねてみましたが、前に4人いらっしゃるとしか教えてもらえず、ちょっと席をはずしていたところ、お見えにならなかったのと言われ、また30分~40分待たされました。こんな対応を受けたのは初めてです。

A

貴重なご意見をありがとうございます。
初診の患者さんにつきましては受付順の診察となる為、待ち時間が長くなる事がございます。出来るだけ早く診察が出来るよう努力して参ります。
患者さんに必要な診察時間は異なる為、「前にあと何人」という回答しか出来ない事がございます。何卒ご理解をお願い致します。
診察をお待ちの患者さんが他にもいらっしゃる為、少し席を外される場合は、その旨を受付にご連絡頂けると大変助かりますので、ご協力をよろしくお願い致します。

冬のレシピ

《糖尿病食レシピ(牡蠣のしょうがスープ)》

~かんたん! ショウガレシピよりアレンジ~

材料(2人分)

- ・かき 100g ・水 300ml ・鶏がらスープ顆粒 小さじ1 ・酒 大さじ1.5
- ・みりん 小さじ1 ・しょうゆ 小さじ1 ・しょうが 1.5かけ (15g程度)
- ・片栗粉 小さじ1 ・小ねぎ 適量

作り方

- ① 鍋に水、鶏がらスープ顆粒、酒、みりん、しょうゆを入れ沸騰したらかきを入れる。
- ② 再沸騰したらすりおろしたしょうがを加える。
- ③ 水溶き片栗粉を加えとろみをつける。
- ④ 最後に刻んだ小ねぎを散らす。

ワンポイント!

- * しょうがをたっぷり入れた体が温まるスープです。
- * しょうがは抗酸化作用もあります。
- * しょうがは減塩にも役立ちます、お好みで加減されてください♪



~1人分あたり~
79kcal、塩分1g

地域連携室だより

地域連携室(直通)
TEL 0834-61-3250 / FAX 0834-61-3211

亜急性入院病床のご利用について

◆当院には、3部屋(12床)の亜急性病室を用意しています。

「亜急性病床」とは…

急性期治療が終了しても、直ちに在宅や介護施設に移行するには不安等のある患者さんに対し、在宅復帰に向けて引き続き入院加療する病床です



★対象者

亜急性期病床へ転床していただく場合には、主治医が判断の上、患者さんやご家族へ提案させていただきます。

【判断基準】

- ・急性期治療を終え、退院可能な状態であるが在宅復帰への準備が整っていない。
- ・退院に自信がない。
- ・もう少し入院を継続し集中してリハビリをしたい。

★入院期間

亜急性病床は、在宅復帰を目的にした病床で、入院期間は最長60日です。

★入院費

入院費は、亜急性期入院医療管理料として1日あたりの定額になり、投薬や注射、検査、レントゲン等の費用は含まれています。

ただし、食事代、手術、リハビリテーション等の費用は、別途ご負担いただきます。

◎ご相談・お問い合わせについては、病棟師長及び地域連携室までご連絡下さい。

お知らせ

インフルエンザや感染性胃腸炎の発症時期になりました。

手洗い、うがい、マスク着用を心がけましょう。

風邪症状のある方は、病院内での感染拡大を防止するため、症状のない方でも病院内で感染を受けないために、予防的にマスクの着用をお勧めしています。

病院北側出入口に、マスクの自動販売機を設置していますのでご利用下さい。



1階エレベーター前の絵画



「サロン古市」の皆様により、病院内に四季折々の風景を届けていただいています。

医事統計

◆月別平均在院日数

(単位：日)

	23年度	24年度	対前年度 (H24-H23)
4月	17.29	17.29	0
5月	18.08	16.72	▲ 1.36
6月	15.92	17.37	▲ 1.45
7月	17.68	17.92	0.24
8月	16.32	14.86	▲ 1.46
9月	16.63	16.24	▲ 0.39
10月	17.32	13.70	▲ 3.62
11月	16.26	14.98	▲ 1.28
平均	16.94	16.14	▲ 0.8

◆月別病床利用率

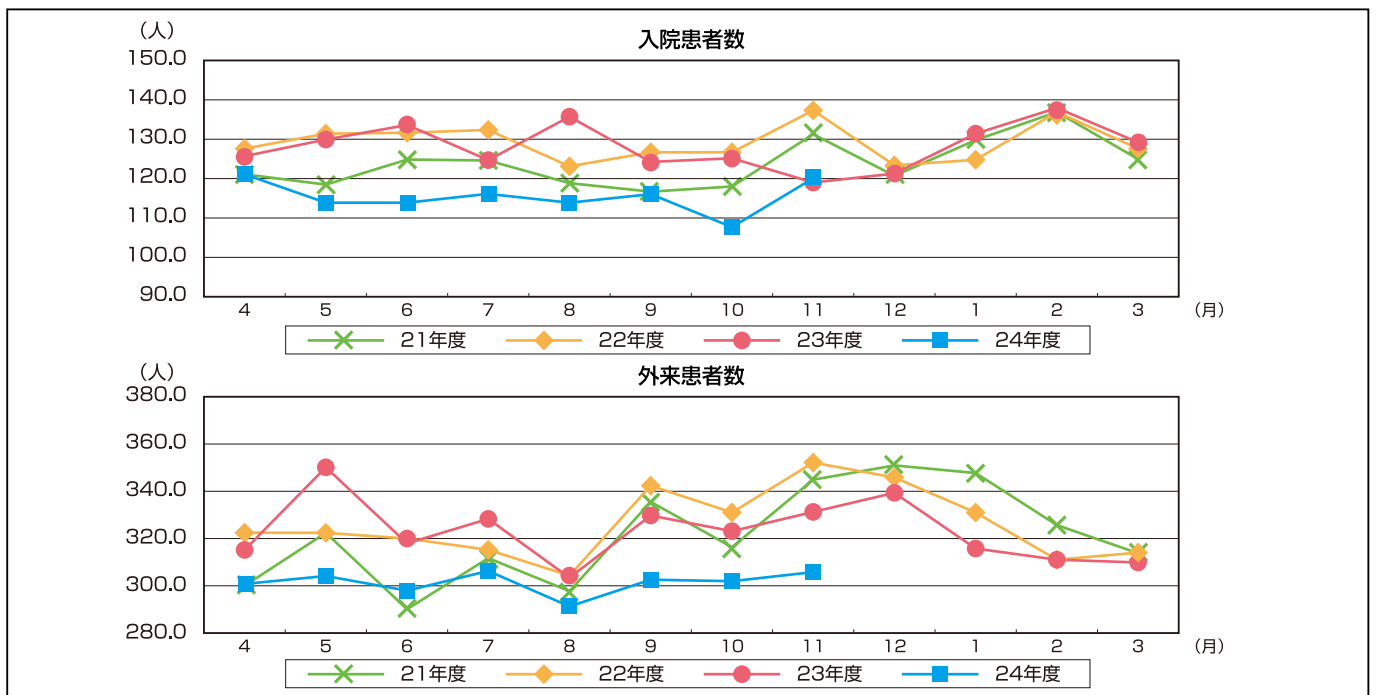
(単位：%)

	23年度	24年度	対前年度 (H24-H23)
4月	83.8	80.7	▲ 3.1
5月	86.5	76.0	▲ 10.5
6月	88.8	76.0	▲ 12.8
7月	83.1	77.7	▲ 5.4
8月	90.0	76.1	▲ 13.9
9月	82.4	77.7	▲ 4.7
10月	82.7	72.2	▲ 10.5
11月	79.0	80.9	▲ 1.9
平均	84.5	77.2	▲ 7.3

◆月別平均患者数

	入 院				外 来			
	21年度	22年度	23年度	24年度	21年度	22年度	23年度	24年度
4月	121.3	127.9	125.7	121.0	300.1	322.3	315.5	301.9
5月	118.0	131.1	129.7	114.1	324.9	322.4	349.3	303.6
6月	125.4	131.5	133.2	114.1	289.8	320.5	318.0	297.2
7月	125.6	132.5	124.6	116.5	312.9	315.6	328.4	306.8
8月	119.6	123.2	135.1	114.1	297.8	304.7	303.1	292.1
9月	117.2	126.8	123.6	116.5	336.2	342.1	329.1	302.5
10月	118.7	126.7	124.0	108.2	317.6	331.0	324.0	302.1
11月	131.3	137.6	118.4	121.3	345.9	351.9	330.7	306.1
12月	121.2	123.4	121.6		351.3	345.8	338.9	
1月	130.0	124.9	132.1		347.0	331.2	314.6	
2月	137.1	136.9	138.5		327.4	311.2	311.7	
3月	125.6	127.7	129.2		314.0	314.5	311.0	
平均	124.2	129.1	127.9	115.9	321.0	325.7	322.3	300.3

◆平均患者数推移グラフ



外来診察一覧表

受付 8:30~11:30 診察 9:00~ 平成24年10月10日~

科別			月	火	水	木	金
内科	午前	1診	松谷 朗	鈴木 宗弘	松谷 朗	松谷 朗	鈴木 宗弘
		2診	河野 正輝	田上 耕蔵	河野 正輝	赤澤 哲子	河野 正輝
		3診	赤澤 哲子	桑代 紳哉	赤澤 哲子	桑代 紳哉	桑代 紳哉
		4診	田上 耕蔵	田中 正和	鈴木 宗弘	田中 正和	田中 正和
	検査	消化器	桑代 紳哉	赤澤 哲子	桑代 紳哉	中村 宗剛	赤澤 哲子
		循環器	田中 正和	河野 正輝		河野 正輝	
午後			頸動脈・ 甲状腺工コ一			頸動脈・ 甲状腺工コ一	

外科	午前	月	火	水	木	金
		鈴木 道成	橋本毅一郎	鈴木 道成	橋本毅一郎	鈴木 道成

泌尿器科	午前	月	火	水	木	金
		小西 基彦	小西 基彦	小西 基彦	野村悠一郎	小西 基彦

脳外科	午前	月	火	水	木	金
		藤井 康弘	藤井 康弘	藤井 康弘	藤井 正美	藤井 康弘

整形受付 (月) 8:30~10:30 (火・水・木) 8:30~11:00

整形外科	午前	月	火	水	木	金
	1診	武藤 正記	花岡 篤哉	花岡 篤哉	花岡 篤哉	休診 (手術日)
	2診	小田 裕胤		小田 裕胤	小田 裕胤	
	3診	黒川 陽子	黒川 陽子	黒川 陽子	黒川 陽子	

眼科受付 (月・火) 8:30~11:30 (水) 8:30~11:00 (木) 12:30~14:00
眼科診察 (月・火・水) 9:00~12:30 (木) 13:00~16:15

眼科		月	火	水	木	金
	午前	新川 佳代	新川 邦圭	櫻田 規全	—	休診
	午後	—	—	—	松永 道男	



お問合せ _____
周南市立新南陽市民病院
 〒746-0017 山口県周南市宮の前2-3-15
 TEL 0834-61-2500 / FAX 0834-61-2501